

いちようNo.7

栃木市立藤岡小学校だより
平成24年 11 月 13 日

放射線量 11/ 7
0.094 μ ms

学校ホームページリニューアル・・・

この度、栃木市の各小中学校のホームページが新しくなりました。

また、携帯からも見るできるようになりました。市内の各小中学校ですべてに導入されましたので、本校だけではなく、他の学校の様子も分かりやすくなりました。まだ、始まったばかりなので、充実までにはもう少し時間がかかりそうですが、今後、どんどん学校ニュースや連絡をお届けできるようにしていきたいと思えます。

さらに、緊急連絡なども緊急メールだけではなく、携帯からホームページにアクセスし、藤岡小学校トップをクリックすることにより見ることもできるようになりました。

どうぞ、ご活用下さい。

<新しいアドレス>

<http://tochigi5.tcn.ed.jp/fujiokasyo-tea/>



モバイルサイト

お使いの携帯電話で
サイトをご覧いただけます。



<http://tochigi5.tcn.ed.jp>

♪わたらせ風の子音楽祭のニュースで合唱や合奏を聴くことができます。

算数の授業研究会・・・

本校では、今年度の学習指導の研究として算数科における「考える力を高める指導の工夫」について研究を進めています。そこで授業研究会を10月と11月の2回行いました。授業研究というのは、算数の授業を教職員が参観して話し合いの題材にする授業のことで、教師にとって授業の質を高めるためにとっても大切な研修です。研修には他にいろいろな方法があります。例えば、専

専門家による講話やグループ討論など様々です。しかし、授業研究会は子ども達の反応を見ながら具体的な授業を参観できるので、とても参考になります。

それなら、もっと頻繁に行えばよいかというところという訳にはいきません。なぜかというところ、その間、自分の担任するクラスの授業ができなくなるからです。各クラスを自習にしなければなりません。順番に見回りなどをして子ども達の指導はしますが、授業を進めるということはできません。という訳で、ここぞという授業研究のタイミングを見計らって行っています。

さて、前置きが長くなりましたが、今回行った授業研究は、10月の1年生「長さの比べ方の学習」と11月の4年生「複合図形の面積を求める学習」でした。どちらも、具体物を操作しながら、色々な長さの比べ方や面積の求め方を考えました。ともすると、算数は正しい答えが出せばいいと考えがちですが、そうではありません。もちろん、正解を出すことは大切ですが、なぜ、そのような答えになったのか考え理解することは、次の学習へのつながりや応用力を育てるために重要です。そのような意味からも、授業研究では、どのように考えれば問題を解決することができるのか、様々な方法を検討し学習することで、考える力を身につけさせるための工夫について実践しました。どの子ども達も真剣に取り組み考えていました。授業後の研究会でも先生方から活発な意見の交換があり、とても有意義な研修ができました。

これからも、このような研究を進めながら、子ども達の学習をより充実したものにしていこうと考えています。



いじめアンケート…

過日、栃木市教委で行ったいじめに関するアンケート調査の集計についてのお便りを配付いたしました。いじめ問題は、どの学校でも起こりうることであり、本校でも、教育相談を定期的に行い、一人一人に話を聞いたり、アンケート調査をしたりして、一人一人の気持ちに寄り添った対応や支援を行い、未然の防止や起こってしまった場合の早期の対応や解決などに取り組んでいます。ご家庭でも、ご心配なことがありましたら、ぜひ、ご連絡をお願いします。

そして、笑顔で学校生活を送れるように教育委員会と連携し、ご家庭と協力しながら指導や支援をしていきますので、どうぞ、よろしく願いいたします。

校舎耐震工事終了…

7月から始まった校舎耐震工事が予定よりも1カ月早く終了しました。工事中は色々のご不便やご



迷惑をかけ申し訳ありませんでした。お陰様で子ども達の怪我もなく、地震に丈夫な校舎に生まれ変わりました。ご協力ありがとうございました。